

JAAF
SAPPORO

一般財団法人札幌陸上競技協会

札幌陸協情報

発行：一般財団法人札幌陸上競技協会広報委員会

平成29年4月22日発行

2017年度に向けて

会長 品田 吉博

平成29・30年度にわたる役員改選が行われ、私こと、三期目となる会長を仰せつかりました。協会発展のために微力ながら精一杯努力する所存でございますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。また、志田幸雄前専務理事の熱い意思を引き継ぎ、玉井清史新専務理事体制の下での新たな船出となりました。新体制の下で協会発展のために鋭意邁進する所存ですので、会員の皆様におかれましては変わらぬご支援を賜りますよう重ねてよろしくお願い申し上げます。

さて、長かった積雪期間から解放され、春の雪解けとともに待ちに待った競技会シーズンが到来いたしました。競技者の皆さんにおかれましては、ワクワクドキドキした気持ちで、今か今かと競技会を待ち遠しく思っていることでしょう。冬季間の練習で培った力を遺憾なく発揮し、お一人お一人にとって素晴らしいシーズンとなることを願っています。また、審判会員の皆様には、各大会において選手たちが最高のパフォーマンスを発揮できるように、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

2020東京オリンピックパラリンピック開催も近づき、札幌陸協では「札幌からオリンピック選手を」を合言葉に選手強化対策のための基金募集を開始いたしました。強化合宿や指導者講習会、全国大会への支援、オリンピック合宿誘致などを含めた様々な施策を通して“競技力”や“陸協力”の底上げを図ってまいります。1932年ロサンゼルスオリンピック三段跳で優勝された札幌出身の南部忠平先生のご功績を目標に、選手、指導者、審判員の皆様方が一体となり、夢を持って頑張ろうではありませんか。選手たちの成長していく姿を楽しみにしております。

結びとなりますが、今年度の協会運営に当たり、ご支援ご協力をいただいております多くのご協賛各社の皆様や関係団体の皆様方に心より感謝申し上げますご挨拶といたします。

一般財団法人札幌陸上競技協会 2016年度 事業活動総括

2016年を振り返り ビジョン2年間の成果と課題

専務理事 志田 幸雄

公的施設関係者、各商社、報道関係者、学連、高体連、中体連、専門学校、会員の皆様の大なるご支援、ご協力を頂き感謝申し上げます。

2016年は北海道マスタース大会、主管大会(南部陸上、道マラソン、国体選考会、全道校新人)、札幌陸協(36)の事業をやりきるには相当の覚悟(実行力)が無ければ無理であることを訴えました。常務理事、理事のスタッフの強い決意に基づいて、実施致しました。会員様のご協力の基なんとかがやり終えたのが実感であります。事業を担当頂きました大会総務、総務、総務員の皆様にはお礼を申し上げます。道路競技担当者(北海道マラソン、車いすマラソン、札幌マラソン、日刊スポーツ豊平マラソン)は平日会議が殆どでありながら、連日の打ち合わせに時間を割いていただき、まさに奉仕活動そのもの活動でありました。グランド競技にきましても、日常の勤務時間を終えての活動を18時以降から夜遅くまで時間を惜しむことなく協議をして頂きました。家庭、職場等での時間の許される時は、メール、FAX、電話等での連絡を取って頂き、年間41の事業運営を終えることができましたことに感謝申し上げます。

選手強化、財政、審判(技術向上)の三本柱の課題は、昨年より若干向上させることができし。選手強化につきましては、10年計画2年目として、強化担当者がビジョンへ前進すべきの一年でありました。当面の目標として、4年後に迫りました東京オリンピックには札幌陸協登録選手から一人でも代表選手の選手育成が目標であります。目標達成のために、企業チーム誘致、個々選手への資金援助等を模索し、具体的に札幌陸協として、方策を考え企業チーム誘致、個々選手への資金援助等を模索し、具体的に札幌陸協として、方策を考え

財政につきましては、昨年の札幌選手権大会第80回記念大会で、多くの方々からご支援をいただきました。今年は、減少するのではと考えておりましたが、昨年よりも寄付金、広告等が少々でありまして増加いたしました。これは、執行部の皆様による企業訪問と、地道な取り組みによって、拡大へとつながったことが要因でした。ご協力頂きました24商社の皆様にお礼申し上げます。

審判員登録者数は、増加いたしました。競技場が整備され、数多くの事業を抱えており、多くの審判員の皆様のご協力な道学生陸上競技連盟の皆様には感謝申し上げます。道

高年齢者、審判員の技術向上等は、大きな課題であります。大会運営の中心になっていることに懸念をもち、事務局関係では、年間の活動が残念ながら、一部の者による運営になっていることに懸念をもち、日々研究して行くよう修会(指導者、審判)等の活動が不可欠です。以下に、今年の特筆すべき内容を記します。

1 第4回北海道ハイテクAC杯・レディース陸上競技大会が8月に札幌市厚別公園競技場で、今年も国内トップ選手を招いた大会を開催しました。スポーツ庁からスーツ総括官・平井明成様を来賓としてお迎えし、激励の言葉を頂きました。滋慶学園グループ(札幌スクールオブミュージック&ダンス専門学校、札幌放送芸術専門学校)産業技術学園(北海道ハイテクノロジー専門学校、北海道メディカル・スポーツ専門学校、北海道エコ・動物自然専門学校、札幌ベルエポック美容専門学校、札幌ベルエポック製菓調理専門学校)の協力を得て、音楽祭(よさこいソーラン、恵庭太鼓、ダンスステージ、歌手MANAさんによるハイテクACテーマソング発表、3曲披露)、食コーナー(8商社)、当別農協本氏(北海高校陸上部OB)による野菜直売、体験コーナー(ネイルアート、鍼灸、マッサ)を厚別競技場の協力得て、地域と連携した「秋のイルミネーションの実施」等、文化スポーツのイベントの開催企画を実施しました。あいにくの雨天でしたが、企画としては成功致しました。ねらいでありました観衆の集客は、残念ながら雨天により達成出来ませんでした。しかしながら、専門学校学生37人(補助役員143名、音楽祭122名、教職員52名)、協賛商社の応援頂き開催しましたこと大きな財産を残すことが出来ました。次年度は今年を経験を更に発展させるよう努力いたします。

2 平成28年7月13日(水)18:00よりホテルエミシア札幌にて、8月に開幕するリオデジャネイロオリンピック大会に出場する右代・福島選手の壮行会を当陸協が代表発起人として開催しました。

当日は、約160名の方々にご参加をいただき、高橋はるみ北海道知事様、原田裕恵庭市長様、当協会顧問である岩本剛人北海道議会議員など多くの方々の激励の言葉をいただきました。当日多くの報道機関が訪れ、S T V様（札幌テレビ）による生中継も実施され、多くの方々からの賞賛の言葉をいただきました。祝宴では、恵庭岳太鼓の演奏やUHB制作の映像上映もあり大いに盛り上がり、最後に右代啓祐選手（スズキ浜松A C）と福島千里選手（北海道ハイテクA C）より、リオデジャネイロオリンピックに向けて決意表明がありました。当協会では、オリンピックで右代選手と福島選手が持つ力を発揮できるように熱いエールを送りました。また、壮行会開催に当たり、ご協力をいただきました関係各社に対しまして感謝申し上げます。両名の活躍は報道関係で伝えられましたように大いに検討され、今後の新たな協会の歴史に1ページに名を残す事が出来ます。後輩への励みとなり記録されます。関係者に更なる暖かい励ましを来たい致します。

- 子どもたちに対しスポーツの楽しさや魅力を伝え、スポーツに対する興味関心や積極的な参加の機運を高めることを目的としてクリニック、教室を開催しました。9月18日（日）札幌市厚別公園競技場にて北海道主催のもとに北海道ハイテクA Cと当協会が協力し、小学4年生から6年生とその保護者を対象にした「スポーツチャレンジ教室」を開催いたしました。
- 今回で、通算して7回目になります「札幌市小学生陸上競技クリニック」が、12月23日（金）、北海道ハイテクA Cインドアスタジアムにて、北海道ハイテクA C及び（一財）さっぽろスポーツ健康財団、当協会の共催にて開催いたしました。当日は雪害による悪天候のため30分遅れで開始しましたが、札幌市の小学4年生以上52名が元気に参加されました。講師は北海道ハイテクA Cの中村監督、北風沙織選手、今年度200mで日本記録を樹立した福島千里選手、日本選手権で走高跳で優勝した京谷萌子選手、吉岡佳菜絵マネージャーから指導を受けました。このクリニックでは、実際に北海道ハイテクA Cが行っている練習を選手にも体験し、参加者は多くのお楽しみ抽選会が開催されたクリニックであると思えます。クリニック後は、恒例のお楽しみ抽選会が開催され、参加者全員に一足早いクリスマスプレゼントが渡されました。最後に、開催に当たりご協賛をいただきましたアシックスジャパン株式会社様、長谷川体育施設株式会社北海道支店様、日本体育施設株式会社北海道支店様、株式会社明治様には、お礼申し上げます。

●一般財団法人札幌陸上競技協会の目標と現状（10年計画）・6年間（5年で見直し）

○小学生：底辺拡大 ○中学生：選手の基礎を育てる ○高校：専門指導、他競技からの発掘		12年度実績	13年度実績	14年度実績	15年度実績	16年度目標	16年度実績
					全国中学		
マニユアル	全国中学大会	7 (R1)	13 (R1)	9 (R2)	6(R1)	10	7 (男6女1)
	全国高校大会	男(59) 女(49)	男(57) 女(57)	男(57) 女(63)	男(62) 女(62)	男(70) 女(70)	男(46R6) 女(31R6)
目 標	日本インカレ	52	54	47	52	50	16
	日本選手権	5	4	5	1	6	7
	オリンピック・国際大会出場者	2	2	2	2	2	2
指導者養成	陸上フェスティバル	1	1	1	1	1	1
	指導者研修 (トップレベル中・高・クラブ)	0	0	0	0	1	1
発 掘	公認コーチ指導者研修会	0	0	0	0	0	0
	小学生陸上フェスティバル・記録会	3	4	5	2	3	2
	全国小学生陸上競技交流大会(入賞者)	3(男1 女2)	男(1)	2 (男女各1)	1 (男1)	4(男女各2)	1(男1)
	小学生陸上教室	1	1	1	1	3	3
	小学生駅伝大会(ちびっ子)	1	1	1	1	1	1

育 成	中学合同練習会	13	24	26	26	26	26
	種目別合同練習会	8	5	9	小1	8	8
強 化	全体練習会	4	4	4	小2	6	5
	強化練習会	5	7	8	9	19	20
	強化合宿	4	8	8	6	3	3
		(沖縄1)	(沖縄1)	(沖縄1)	(沖縄1)	(沖縄1)	(沖縄1)
	強化合宿(海外)	0	0	0	0	0	0
成 績	全国小学生入賞者 (延べ人数)	3(男1 女2)	男(1)	2(男女 各1)	1 (男1)	4(男女 各2)	0
	全国中学生入賞者	男(2)	男(3)	2(男女 各1)	2 (女2)	4(男女 各2)	女(1)
	全国高校入賞者	3	男(5)	男(1) 女(1)	1 (男1)	6(男女 各3)	男(3) 女(1)
	国体入賞者	男(4)	男(4)	男(2) 女(2)	男(3) 女(1)	8(男女 各4)	男(4) 女(1)
	インカレ入賞者	3	3	1	男1	4(男女 各2)	男(1)
	日本選手権入賞者	男(4)	男(1) 女(1)	女(2)	男(1)	4(男女 各2)	男(2)
	国際大会入賞者	3	2	男(2)	男1	3	0

2016年度 総務委員会報告

- 1 会議報告 : 別 添 (資料札幌陸協保管)
- 2 2016年度登録会員数 : 別 添 (資料札幌陸協保管)
- 3 各種大会役員派遣報告
 - (1) 第50回青梅マラソン
 - ①派遣日時 2016年2月20日(土)～22日(月)
 - ②大会日時 2016年2月21日(日)
 - ③派遣団
 - 団 長 齊藤 一幸
 - 選 手 脇谷 孝志 (30km) : 15,000人中 7位
 - 宮本 和哉 (30km) : 15,000人中 203位
 - 佐藤 香澄 (10km) : 4,000人中 3位
 - 随行者 札幌健康スポーツ財団3名 (三浦理事長、大聖職員、花田職員)
 - 視察者 札幌陸上競技協会3名 (志田専務理事、澤田監事、田川監事)
 - 報告書 別 添 (資料札幌陸協保管)
 - (2) 第16回全国障がい者スポーツ大会 (希望郷いわて大会)
 - ①派遣日時 2016年10月20日(木)～25日(火)
 - ②大会日時 2016年10月22日(土)～24日(月)
 - ③会 場 北上総合運動公園陸上競技場
岩手県北上市相去町高前壇27-36
 - ④派遣役員(指導コーチ) 早崎 勝、川上 重子
 - ⑤報告書 別 添 (資料札幌陸協保管)
 - (3) グラム・ココ・ロードレース大会
安岡理事を派遣団長として派遣予定であったが、安岡理事体調不良により派遣しなかった。
- 4 審判員傷害保険
※2016年度加入者数 23名 (補償申請者 1名 (腰痛))
- 5 札幌厚別・円山各陸上競技場及び「つどーむ」におけるトレーナ活動
トレーナー要員の業務内容の理解とさっぽろ健康スポーツ財団のニーズにこたえるために、トレーナー要員のプロ化を図った。(一人複数回/月を可能とした。)

6 2016年度 会議報告

(1) 常務理事会

- 第1回常務理事会
2016年2月8日(月) 18時30分～札幌市中島体育センター2階会議室
- 第2回常務理事会
2016年3月31日(木) 18時30分～札幌市中島体育センター1階多目的室
- 第3回常務理事会
2016年8月26日(金) 18時00分～札幌市中島体育センター2階会議室
- 第4回常務理事会・栄章委員会(北海道陸協関係)
2016年11月14日(月) 18時30分～中島体育センター2階B会議室
- 第5回常務理事会・栄章委員会(札幌陸協関係)
2016年12月21日(水) 18時30分～中島体育センター2階 会議室

(2) 会計監査

- 2015年度 監査
2016年1月25日(月) 15時～札幌市中島体育センター1階 B会議室
- 2016年度 中間監査
2016年8月26日(金) 15時～札幌市中島体育センター1階 B会議室
- 2016年度 監査
2017年1月20日(金) 15時～札幌市中島体育センター1階 B会議室

(3) 理事会

- 第1回理事会
2016年2月16日(火) 18時30分～ 札幌市中島体育センター2階 講堂

報告事項

- ①2015年度活動報告 ②各専門委員会報告
- 協議事項
- 第1号議案 2015年度収支決算、監査報告
 - 第2号議案 2016年度事業計画案
 - 第3号議案 2016年度収支予算案

- 第2回理事会

- 2016年9月2日(金) 18時30分～ 札幌市中島体育センター2階 講堂

報告事項

- ①各専門委員会報告 ②各大会報告 ③札幌選手権(協賛商社、広告掲載状況、寄付金状況)
- ④その他
 - a) リオデジャネイロオリンピック出場壮行会報告
 - b) 札幌記録会でのテントによる車破損について
 - c) 厚別競技場・円山競技場への要望事項
 - d) 国体北海道代表札幌選手選出名
 - e) レディース陸上大会イベントについて

協議事項

- 第1号議案 中間監査について
- 第2号議案 大会派遣役員について
- 第3号議案 北海道学生陸上競技連盟連絡理事について
- 第4号議案 2017年度主管大会について
- 第5号議案 2017年度の新役員選考について
- 第6号議案 90周年記念誌の作業開始について
- 第7号議案 将来展望(ビジョン見直し)検討

(4) 評議員会

- 第1回評議員会
2016年2月27日(土) 10時～ 札幌市中島体育センター1階 多目的室

報告事項

- ①2016年度 事業計画及収支予算 ②その他

協議事項

- 第1号議案 2015年度事業活動報告
- 第2号議案 札幌選手権80周年記念大会実行委員会収支決算及び監査報告
- 第3号議案 2015年度収支決算書及び監査報告

2016年度 競技委員会報告

- 1 陸上競技理論の研究
- 2 研修会、講習会の開催指導
厚別競技場のバックストレートで競技を行う場合、カメラの設置場所、器材のセッティングについて課題がある。施設の改善を求めると同時に、誰でもできるようにしなければならない。また、大会によって、各種装置、情報処理機器の操作を伴う審判員が十分確保されていない場合、大会総務をはじめ、審判員の多くがきちんと理解し、操作できるようにしなければならない。他陸協では、各部署の審判業務マニュアル（紙資料）作成をしている。また、アナウンサー研修会が実施されたが、部署ごとの講習会を開催していくなど、審判委員会と連携し、検討する必要がある。
- 3 競技日程の編成、各競技会実施要項の作成及び周知
予定通り大会を開催することができた。ただし、大会によっては、審判員の不足、事前準備の不足があり、運営が危ぶまれたものもあった。上記のとおり、各審判部署の引き継ぎが懸念される。実施要項を札幌陸協ホームページに掲載し、情報発信、要項をダウンロードしていただく形や、アスリートランキングでの申込は定着した。情報委員会、担当業者のアジプロ、北海道印刷企画には、速やかな対応を含め、感謝申し上げます。
札幌記録会第5戦（9月）は、参加人数が不足し、赤字決算となった。次年度は9月の記録会を中止する。
- 4 北海道陸上競技協会競技委員会及び北海道学生競技連盟との連絡提携
南部陸上、国体北海道選手選考会、北海道マラソン、全道高校新人の運営を担当した。運営の在り方、審判編成、予算面、それぞれに課題があった。北海道陸協との連携について、より一層密にするとともに、札幌陸協の意見を引き続き提出し、よりよい運営ができるようにしなければならない。来年も、国体北海道予選を除く3つの大会が主管となる。選手や一般来場者にとっては、すべての大会が地元の陸協で運営している大会という目で見ているので、主催・主管に問わず、どの大会も成功するよう努めるべきである。
- 5 その他（会員からの意見として）
 - ①札幌記録会への参加は今年度も多くあり、ニーズもある。ただ、すべての要望に応えることは不可能である。ニーズに応えつつ、また、会計面（赤字決算防止）を考慮に入れ、午前9時前後に始まり、午後5時前後には終わるよう、実施種目を検討する。
 - ②「主催大会（記録会を含め）の担務者によって、運営の仕方が違い、戸惑うことがある」という声が、ここ数年、度々聞こえてくる。小学、中学、高校、大学、一般、それぞれのカテゴリー間（担当者間）の一層の連携が必要である。

2016年度 審判委員会報告

- I 活動報告
 - 審判研修
 1. 北海道陸上競技協会伝達講習会
3月13日 出席；玉井、井上、柳田、岩間
 2. 札幌陸協審判講習会
4月25日 円山陸上競技場
規則改正、諸問題について 参加120名
 3. 審判技術研修会（厚別競技場・バックストレートフィニッシュに伴う実証研修）参加21名
 4. 学連審判講習会援助
学連審判講習会に協力 第1回審判講習会時
 5. 部門別研修会；アナウンサー研修会12/4 東栄中学校 参加20名
 - 競技会審判について
 1. 審判希望調査 （回収数・率）

前期希望調査	3月	(83.6%)
中期希望調査	6月	(77.3%)
後期希望調査	8月	(65.3%)

2. 審判編成について
 - ・国体予選、全道高校新人が加わり、大変忙しかった
 - ・審判編成は希望調査とランキングの協力審判を参考に各競技会担務で作成されるので、審判委員会では希望調査情報を提供と審判長・上訴の変更を連絡した。
 - ・例年のことだが審判希望者数の偏りが大きい。専門分野については各競技会担当で依頼しなければならないことがある。
 - ・特定の審判員に負担かかっている役職について、大学・一般にそれぞれ扱える審判員が少ないので、高校・中学校の審判員の協力が欠かせない。
(技術総務、アナウンサー、写真判定、情報処理、競技者、光波)
3. 審判研修会
 - ・バックストリートフィッシュの競技会が増えるため、関係各審判による実証研修を行った。
 - ・アナウンサー研修会を支援した。

○審判用品の斡旋

1. 随時注文を受け付けた
審判用ウインドブレーカー、ポロシャツを斡旋した(総務委員会)
2. 審判員の増員と昇格
 - ・審判員の新規開拓として専門学校生へ積極的に取り組む。
 - ・2017年度審判昇格に向け、対象者の掘り起こし
対象者に文書で昇格促進(65通)
 - ・来年度審判取得昇格は、下記の通り

【 来年度昇格昇格申請された方々 】

[S 級]	中村富士雄、 佐良土茂子、 新井田 守
[A 級]	世良田弘治、 赤松 幸広、 藤村 勝江
[高校B級]	札幌大谷高校 近藤 佑斗、能勢 桃佳、小松 奈央、道関 史帆 本田 萌華 札幌国際情報高校 片原 優作

2016年度 記録委員会報告

1. 本年度業務の遂行について
 - (1) 記録委員会
 - ①全道記録申請事務講習会報告
 - ②本年度事業計画の確認と具体的な取り組み
 - ③業務分担
 - ④10傑表作成のための記録集計方針等の確認
2. 競技会記録の調査・収集保管、情報提供
 - (1) 各大会の大会記録等の調査、変更手続き
 - (2) 各大会の決勝記録一覧表の報道機関への提供
 - (3) 栄章選考委員会に優秀選手等の選考資料を提出
 - (4) 10傑記録表の作成
 - (5) 札幌記録表の訂正・HP掲載
 - (6) 本年度樹立された札幌記録等の常務理事会報告
3. 競技会記録の公認申請
 - (1) 4月 競技会記録公認申請事務開始(日本陸連DBへ すべて電子申請)
 - (2) 申請・報告件数
 - ①公認申請件数 23
主管大会 3
主催大会 20
 - ②道陸協へ報告した件数
主管大会 3
小学生大会 2
 - (3) 3月 道記録公認申請事務講習会への参加

2016年度 強化委員会報告

1 合宿

高校

- ① 1月6日(水)～12日(火) 道外合宿
那覇市 コーチ8名 選手22名
- ② 3月17日(木)～29日(火) 中長距離道外合宿(男子)
長野、東京 コーチ1名 選手6名
- ③ 3月26日(土)～30日(水) 中長距離合宿(女子)
室蘭市 コーチ1名 選手4名
- ④ 1月16日(水)～19日(土) U19北海道地区合宿
札幌市 つどーむ など
コーチ1 選手32名

中学

- ① 1月4日(木)～5日(金) きたえーる (通い合宿)
コーチ11名 選手36名
- ② 3月27日(日)～29日(火) 函館市
コーチ 9名 選手 30名
- ③ 9月、10月日帰り 新得(駅伝試走)
コーチ 2名 選手 15名
- ③ 12月27日(火)～28日(水) きたえーる
コーチ 5名 選手 25名

2 中学練習会

種目	回数	日時	場所	選手数	
短距離	1	1月10日	つどーむ	40	
	2	1月17日	つどーむ	40	
	3	1月30日	前田中	80	
	4	2月11日	アリーナ	50	
	5	2月27日	前田中	80	
	6	3月5日	つどーむ	40	
	7	12月17日	つどーむ	70	
	8	12月23日	前田中	80	
跳躍	1	1月30日	前田中	20	HJ,LJ,PV
	2	2月27日	前田中	30	HJ,LJ,PV
	3	3月5日	新琴似中	10	HJ
	4	8月5日	厚別	40	HJ,LJ,PV
	5	11月19日	西岡北中	10	HJ
	6	11月23日	西岡北中	10	HJ
	7	11月27日	西岡北中	10	HJ
	8	12月17日	新琴似中	10	HJ
	9	12月23日	前田中	15	LJ
	10	12月23日	西岡北中	10	HJ
投擲	1	1月30日	前田中	10	
	2	11月19日	西岡北中	15	
	3	11月23日	西岡北中	15	
	4	11月27日	西岡北中	15	
	5	12月23日	西岡北中	15	
中長距離 (判明分)	1	1月5日	アイスアリーナ	50	
	2	1月16日	アイスアリーナ	50	
	3	1月23日	アイスアリーナ	50	
	4	1月30日	つどーむ	70	
	5	2月6日	アイスアリーナ	50	
	6	2月13日	アイスアリーナ	70	
	7	2月20日	西岡北中	50	
	8	2月28日	つどーむ	70	
	9	3月5日	アイスアリーナ	50	

10	3月19日	つどーむ	70
11	3月26日	つどーむ	70
12	4月2日	中島公園	50
13	4月10日	真駒内公園	70
14	4月16日	厚別	50
15	7月18日	円山	70
16	11月5日	厚別	140
17	11月19日	アイスアリーナ	50
18	11月26日	つどーむ	70
19	12月3日	アイスアリーナ	50
20	12月10日	アイスアリーナ	50
21	12月17日	アイスアリーナ	50
22	12月25日	つどーむ	70

2016年度 普及委員会報告

1. 事業報告

- 3月19日(土) 室内クリニック(つどーむ)
- 3月20日(日) 室内大会(つどーむ)
- 4月9日(土) 北海道普及委員会、担当者会議(道陸協)
- 6月12日(日) 小学生大会(円山)
- 第1回普及委員会
- 7月3日(日) 北海道小学生大会出場者合同練習会(円山)
- 7月9日(土) 南部リレー練習会(厚別)
- 7月12日(日) 南部記念(厚別)
- 男子リレー2位、男子1500m2位、男子100m3位
- 女子リレー3位、女子800m2位、3位
- 7月17日(日) 北海道小学生大会(旭川)～18日(月)
- 男子：優勝3、2位2、3位4
- 女子：優勝4、2位4、3位7
- 北海道普及委員会(旭川)
- 8月6日(土) 陸上教室(円山)
- 第2回普及委員会(円山)
- 9月22日(祝) 川崎記念大会(円山)
- 北海道ちびっ子駅伝選抜者練習会
- 11月5日(土) 北海道ちびっ子駅伝(厚別)
- 札幌ACチーム…3位
- 12月3日(土) 北海道普及委員会、担当者会議(道陸協)
- 12月9日(金) 第3回普及委員会(年度反省・次年度計画)
- ・56名参加

2016年度 施設委員会報告

年度初めに札幌市スポーツ部施設課に要望書を提出し改善を図って来ました。今年度は以下の内容。

1 円山競技場

検定により用器具が改善

- (1)長年の要望でありました光波測定器が購入され使用可能になりました。
- (2)写真判定等の点検整備の実施
- (3)投擲、フィールド記録表示版三台新規
- (4)他については次年度へ

2 厚別競技場

- (1) アウトコース使用により、その都度ライン引くことにより、耐久的に引くことを要望したが実現出来ず。
- (2) 小学生用（ハードル、走り高跳びマット）等を要望したが実現出来ず。
棒高跳びマット一式契約借用。
- (3) 電光掲示盤の使用経費の関係で使用されていないが、全国大会実施に当たっては必須条件となるので、審判員養成を兼ねて使用をすべきで、事業予算に組み入れることが必要（特に主管大会）
- (4) 雨天対策（室内、他のウォーミングアップ場）検討急務
- (5) 大会後の用器具の整備、返還（当協会以外の者が使用時）の改善
- (6) その他

2016年度 情報委員会報告

1. アスリートランキングのアカウント
5万アカウントで契約した。

期日	大会名	競技場	アカウント数
2016/3/20	室内陸上	つどーむ	1,973
2016/4/30	札幌中学記録会	札幌円山	1,676
2016/5/3	札幌記録会 1	札幌厚別	2,004
2016/5/4	札幌記録会 2	札幌厚別	1,609
2016/5/14	第29回高体連春季	札幌厚別	2,541
2016/5/14	第45回春季札幌中	札幌円山	2,593
2016/5/20	北海道インカレ	札幌厚別	924
2016/5/24	第69回高体連支部	札幌厚別	4,949
2016/7/2	北日本インカレ	札幌厚別	1,054
2016/7/2	第69回中体連	札幌円山	2,699
2016/7/10	第29回南部大会	札幌厚別	661
2016/7/24	札幌記録会 4	札幌円山	1,425
2016/7/30	第57回札幌市民体	札幌円山	1,416
2016/8/3	第4回札幌中学選	札幌円山	2,881
2016/8/13	国体選考会	札幌厚別	1,207
2016/8/20	第48回高体連新人	札幌厚別	2,552
2016/8/27	第45回中体連新人	札幌円山	2,272
2016/9/3	札幌記録会 5	札幌円山	243
2016/9/10	レディース陸上	札幌厚別	816
2016/9/14	北海道高校新人	札幌厚別	3,238
2016/9/17	北海道学生CH	札幌円山	1,137
2016/9/22	第27回川崎記念	札幌円山	1,118
2016/9/24	第81回札幌選手権	札幌厚別	2,500
2016/10/9	記録会第6戦	札幌円山	1,163
	合計		50,095

2016年度 広報委員会報告

- 1 ホームページ管理（1 / 1 2 現在の閲覧数 1 3 7 5 0 5 1）昨年度より+153,520
 - (1) ホームページの小変更
 - (2) ホームページの更新作業
 - (3) ホームページのデータ整理（過去データ削除）
- 2 広報発行
 - (1) 第1号（2016年4月23日発行）通算第6号
 - (2) 第2号（2016年11月26日発行）通算第7号

3 報道機関との連携

- (1) 新聞・雑誌等への情報提供及び掲載依頼

4 他の陸上競技団体との連携（情報交換）

- (1) 公益財団法人日本陸上競技連盟事務局
 (2) 一般財団法人岡山陸上競技協会（マット陸上競技大会運営システム）
 (3) 青梅市陸上競技協会

2016年度 財務委員会報告

1 2016年度収支決算及び監査報告（別添 資料札幌陸協保管）

※会計関係資料は、札幌陸協事務所ににて情報開示しております。

2016年 札幌陸協・北海道陸協 表彰

1 北海道陸協関係

- 1) 審判功績章
 高橋 豊

2 札幌陸協関係

- 1) 功労章…本協会の発展に特に功労のあった50歳以上の者。
 吉田 憲昭、高橋 末野、梶本 高子、久住 薫、小山 里司、中島 正樹
 坂井 秋人
- 2) 審判功績章…本協会の審判員としてその運営に顕著な功績があり、技術・人格ともに優れた40歳以上の者。
 田川 芳紀、北清貴裕紀、小川 秀一、遠藤 典康、竹居田幸蔵、佐藤 光司
 藤井 保、小山 道雄、酒田みゆき、蜂屋真由美、鎌田 幸枝 以上11名
- 3) 指導者章…選手の育成指導に貢献のあった者。
 ・中学 … 山下 修平（札幌市立北陽中学校）
- 4) 優秀選手章、奨励選手章、札幌記録章
- 5) 最優秀選手章…選考された優秀選手の中から1名を選出する。
 清水 美穂（ホクレン）

2016年度 札幌陸上競技協会 優秀選手

■男子

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	記録
馬場 友也	LALL.AC	100. 日本選手権	男子100m	6位 10.48
小池 祐貴	慶応大(3)	85. 日本学生対校	男子200m	5位 21.27
久我 洸士郎	東海大北海道(2)	32. 日本ジュニア、ユース	走高跳	3位 2m08
小南 拓人	国士舘大(3)	100. 日本選手権 71. 国民体育大会 85. 日本学生対校	男子やり投 成年やり投 やり投	6位 75m72 2位 75m85 5位 73m04
伊藤 佑樹	Team IRE	100. 日本選手権競歩 " " " 全日本競歩高島大会	男子15kmW 男子20kmW 男子30kmW 男子50kmW 男子50kmW	1.08.02. 1.30.42. 2.16.34. 4位 4.12.19. 4.06.26.
伊深 愛生	立命館慶祥高(3)	71. 国民体育大会	少年A 100m	7位 10.73
			少年A 400m	6位 48.52
		32. 日本ジュニア	ジュニア 200m	4位 21.35
		69. 全国高校総体	200m	6位 21.47
			400m	7位 47.80
		69. 全道高校	400m	1位 47.34
田邊ジョー	立命館慶祥高(2)	10. 日本ユース	ユース 400mH	5位 53.61

ローレンス グレ	札幌山の手高(2)	69. 全国高校総体	5000m	2位 14. 01. 84
小林 ジョウヘイ	恵庭南高(3)	71. 国民体育大会	少年A走幅跳	7位 7m11
三品 陸	恵庭南高(3)	71. 国民体育大会	少年共通走高跳	8位 1m97
村尾 宥稀	札幌東高(3)	71. 国民体育大会 27. ジュニア選抜競歩	少年A5000mW 10kmW	20. 53. 05 44. 44.
高橋 真樹	札幌山の手(3)	道央記録会4	3,000m	8. 19. 92
菊地光太郎	札幌南高(2)	札幌記録会6	1,000m	2. 33. 71
齋藤 晃太	札幌日大高(2)	50. 青梅マラソン	10km	30. 52.
札幌南高校	的場 詞哉(2) 谷口 優(2) 加藤 瑞基(2) 菊地光太郎(2)	札幌記録会6	4×800mR	8. 05. 12

■女子

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	記録
清水 美穂	ホクレン	44. 全日本実業団ハーフ 22. 世界ハーフマラソン選手権	ハーフマラソン	1. 09. 41. 1. 10. 51.
青柳 唯	鹿屋体大(M1)	85. 日本学生対校	棒高跳	4位 3m70
林 理紗	立命館大(1)	32. 日本ジュニア	400mH	8位 1. 02. 98
白井 文音	立命館慶祥高(1)	10. 日本ユース	100m	6位 12. 09 (+0.5)
玉置菜々子	札幌啓成高(1)	71. 国民体育大会	少年B100mH	7位 14. 37

2016年度 札幌陸上競技協会 奨励選手

■男子

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	順位	記録
高橋 直也	西岡中(3)	62. 通信陸上札幌	共通200m	1位	22. 52(+0.3)
水口 海	青葉中(3)	47. 全道中学	共通400m	1位	51. 39
柴田 凌	真駒内曙中(3)	47. 全道中学	共通400m	2位	52. 27
三上 典大	西岡中(3)	47. 全道中学	共通400m	3位	54. 98
井戸 優希	西岡北中(3)	62. 通信陸上札幌	共通800m	3位	2. 00. 20
工藤 吏晟	あいの里東中(3)	47. 全道中学	共通3000m	3位	9. 14. 14
ポンド レオ 将	伏見中(3)	47. 全道中学	共通110mH	1位	14. 81
八戸 乃紀	札幌中(3)	47. 全道中学	共通110mH	2位	15. 62
坂本 裕介	屯田北中(3)	47. 全道中学	共通110mH	3位	15. 62
三上 典大	西岡中(3)	47. 全道中学	共通400m	2位	54. 98
蛭澤 快斗	清田中(3)	47. 全道中学	共通走高跳 共通四種競技	2位 2位	1m85 2601点
近藤 崇仁	もみじ台中(3)	47. 全道中学	共通棒高跳	2位	3m80
瀬川 純平	啓明中(2)	47. 全道中学	共通走幅跳	1位	6m56(+0.2)
佐藤 滉徳	真栄中(3)	47. 全道中学	共通砲丸投	3位	12m78
小野 謙太	北辰中(1)	23. 全道新人	1年100m	3位	12. 60(-2.6)
阿部 拓海	星置中(2)	23. 全道新人	200m	3位	23. 32(+2.2)
松田 瑛斗	栄町中(2)	23. 全道新人	400m	2位	53. 41
辻澤 由都	栄南中(2)	23. 全道新人	800m	3位	2. 07. 36
柴田 俊亮	西野中(2)	23. 全道新人	1500m	3位	4. 20. 41
井澤 真	白石中(2)	23. 全道新人	110mH	2位	16. 28(-1.8)
神 裕馬	米里中(2)	23. 全道新人	走高跳	3位	1m71
北陽中	正木・高瀬・中田・因幡	23. 全道新人	4×100mR	3位	47. 43
河津 匠	TONDEN. RC	32. 札幌小学 34. 全道小学	3年100m 3年800m	1位 1位	14. 71 2. 36. 51
森江 渚早	新札幌陸上ク	34. 全道小学	3年100m	2位	15. 27
原田 健光	TONDEN. RC	34. 全道小学	4年800m	3位	2. 36. 77
都香 太陽	渡辺陸上ク	空知記録会10	6年1000m		3. 03. 32
斉藤凜太郎	SJAC	32. 札幌小学	5年走高跳		1m30
原田 望	ドリームAC	34. 全道小学	5年走幅跳		4m79
辻 冬樹	SJAC	27. 川崎記念	4年ジャハポール投		37m43
新田俊之輔	NTSC	27. 川崎記念	5年ジャハポール投		44m40
源田 皓久	真駒内桜山小	32. 札幌小学	6年ジャハポール投		57m94
新札幌陸上ク	椎・渡辺・森山・須田	34. 全道小学	6年4×100mR	3位	53. 48
新札幌陸上ク	山館・市橋・下藤・眞道	34. 全道小学	4年4×100mR	3位	1. 01. 71

■女子

氏名	所属	全国大会等での活躍	種目	順位	記録
御家瀬 緑	太平中(3)	43. 全国中学	走幅跳	4位	5m72(+0.7)
		47.ジュニアオリンピック	A100m	6位	12.22(+0.7)
		47. 全道中学	共通100m	3位	12.56(-1.6)
		47. 全道中学	女子走幅跳	2位	5m65(-0.7)
		62. 通信陸上札幌	3年100m	1位	12.18(+2.0)
		22. 全道中学新人	女子走幅跳	2位	5m50(+0.2)
中村 綾花	北陽中(2)	47. 全道中学	女子800m	2位	2.18.79
			女子1500m	3位	4.45.96
		23. 全道新人	女子800m	1位	2.22.38
			女子3000m	3位	10.25.63
菊地 未来	平岡緑中(2)	47. 全道中学	女子800m	3位	2.20.28
		23. 全道新人	女子800m	2位	2.23.35
			女子1500m	1位	4.54.16
廣澤 未来	伏見中(2)	23. 全道新人	女子四種競技	1位	2,455点
由利 日菜	北白石中(1)	23. 全道新人	1年女子100m	3位	13.16(0.0)
的場 棕子	向陵中(3)	23. 全道新人	3年女子3000m	2位	10.26.43
二階堂夏心	真栄中(3)	23. 全道新人	3年女子3000m	3位	10.30.67
加藤 千穂	伏見中(3)	道ジュニア選手権	ジャベリックスロー	1位	44m82
伏見中	阿相・越智・廣澤・島	47. 全道中学	4×100mR	3位	50.43
琴似中	坂本・天野・松元・竹林	23. 全道新人	4×100mR	1位	51.72
稲穂中	本間・小澤・粒見・工藤	23. 全道新人	4×100mR	3位	52.72
TONDEN. RC	温泉・原田・大畑・菊地	札幌記録会6戦	女子4×800mR	1位	9.58.06
北陽中	寺島・小野寺・海上・中村	札幌記録会6戦	女子4×800mR	3位	10.10.70
前田 結奈	新札幌陸上ク	34. 全道小学	5年100mR	3位	14.46
上西 彩未	TONDEN. RC	34. 全道小学	6年800m	3位	2.26.32
斉藤 百南	TONDEN. RC	34. 全道小学	5年800m	2位	2.36.17
			5年80mH	3位	14.46
笠原 蓮花	TONDEN. RC	34. 全道小学	5年800m	3位	2.37.96
盛田 侑鈴	TONDEN. RC	34. 全道小学	5年80mH	1位	13.89
山口 虹羽	SJAC	34. 全道小学	6年走高跳	3位	1m25
及川詩乃羽	チームC-3	32. 札幌小学	5年走高跳		1m26
笠原 蓮花	TONDEN. RC	32. 札幌小学	5年走高跳		1m26
仲條 紗菜	TONDEN. RC	32. 札幌小学	5年走高跳		1m26
佐藤 美空	ドリームAC	34. 全道小学	5年走幅跳	1位	4m24
千葉紅美和	TONDEN. RC	34. 全道小学	5年走幅跳	3位	4m06
高田 美咲	TONDEN. RC	27. 川崎記念	4年ジャバリック-一般		32m22
富樫 瑞乃	札幌JRC	27. 川崎記念	5年ジャバリック-一般		32m58
井上 さら	簾舞小	57. 札幌市民大会	6年ジャバリック-一般		40m30
TONDEN. RC	遠藤・仲條・盛田・千葉	34. 全道小学	5年4×100mR	1位	57.43
新札幌陸上ク	鈴木・宮尾・吉田・工藤	33. 全道小学	5年4×100mR	3位	59.48

2016年に樹立された 札幌新・タイ・最高記録一覧

平成28年12月20日現在

■札幌記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	年月日	競技会	競技場
400m	47.34	47.34	伊深 愛生	立命館慶祥高	6.14	69.全道高校	室蘭入江
5,000mW	20.57.77	19.49.56	伊藤 佑樹	Team IRE	7.11	ホクレンアイスタス網走	網走市営
		20.44.35	伊藤 佑樹	〃	9.24	81.札幌選手権	札幌厚別
10,000mW	44.48.35	41.28.44	伊藤 佑樹	Team IRE	10.9	71.国民体育大会	岩手北上
		42.18.77	伊藤 佑樹	〃	7.16	89.北海道選手権	釧路市民
		43.12.80	風間 公佑	北翔大	7.3	38.北日本学生対校	札幌厚別

■札幌道路競技記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
15kmW	1.09.00.	1.08.02.	伊藤 佑樹	Team IRE	4.17	100.日本選手権競歩	石川輪島
20kmW	1.31.52.	1.30.42.	伊藤 佑樹	Team IRE	4.17	100.日本選手権競歩	石川輪島
30kmW	2.35.47.	2.16.34.	伊藤 佑樹	Team IRE	4.17	100.日本選手権競歩	石川輪島
		2.19.04.	〃	〃	10.23	全日本競歩高島大会	山形高島
50kmW	4.31.51.	4.06.26.	伊藤 佑樹	Team IRE	10.23	全日本競歩高島大会	石川輪島
		4.12.19.	〃	〃	4.17	100.日本選手権競歩	石川輪島

■札幌道路競技記録 (女子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
ハーフマラソン	1.11.24.	1.09.41.	清水 美穂	ホクレン	2.14	44.全日本実業団ハーフ	山口循環
		1.10.51.	〃	〃	3.26	22.世界ハーフマラソン選手権	英カレッジ

■札幌高校記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
400m	47.48	47.34	伊深 愛生	立命館慶祥	6.14	69.全道高校	室蘭入江
3,000m	8.28.56	8.19.92	高橋 真樹	札幌山の手	6.11	道央記録会4	千歳青葉
5,000mW	21.51.20	20.53.05	村尾 宥稀	札幌東	10.10	71.国民体育大会	岩手北上
		20.57.94	〃	〃	7.30	69.全国高校	岡山アソシエイト

■札幌高校最高記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場	
1,000m		2.33.71	菊地 光太郎	札幌南	10.9	札幌記録会6	札幌円山	
4×800mR		8.05.12	的場 詞哉	札幌南	10.9	札幌記録会6	札幌円山	
			谷口 優					
			加藤 瑞基					
10kmW		44.44.	村尾 宥稀	札幌東	2.21	27.ゾエテ選抜競歩	神戸六甲	

■札幌中学記録 (男子)

種目	札幌記録	新(タイ)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
200m	22.57	22.52	高橋 直也	西岡中	6.26	62.通信陸上札幌	札幌厚別

■札幌中学記録(女子)

種目	札幌記録	新(夕)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
100m	12.31	12.18+2.0	御家瀬 緑	太平中	6.26	62. 中学通信陸上	札幌厚別
		12.22+0.7	〃	〃	10.29	47. ジェットピカ	横浜日産
		12.26+1.4	〃	〃	9.24	81. 札幌選手権	札幌厚別
		12.27+0.2	〃	〃	9.24	81. 札幌選手権	札幌厚別
		12.30+1.7	〃	〃	7.2	69. 札幌市中体連	札幌円山

■札幌中学最高記録(女子)

種目	札幌記録	新(夕)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
4×800mR	10.26.97	9.58.06	温泉 さくら 原田 百那 大畑実桜里 菊地 未来	TONDEN. RC	10.9	札幌記録会6	札幌円山
4×800mR	10.26.97	10.10.70	寺嶋璃々亜 小野寺 莉子 海上 琳香 中村 綾花	北陽中	10.9	札幌記録会6	札幌円山
500m	43.73	44.82	加藤 千穂	伏見中	9.4	道ジュニア選手権	小樽手宮

■札幌小学最高記録(男子)

種目	札幌記録	新(夕)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
3年100m	15.17	14.71	河津 匠	TONDEN. RC	6.12	32. 札幌小学	札幌円山
		15.06	〃	〃	7.17	34. 全道小学	旭川花咲
6年1000m	3.05.11	3.03.32	都香 太陽	渡辺陸上ク	10.22	空知記録会10	芦別まこ山
		3.05.09	〃	〃	10.9	道央記録会7	千歳青葉
5年走高跳	1m25	1m30	斉藤凜太郎	SJAC	6.12	32. 札幌小学	札幌円山
5年走幅跳	4m69	4m79	原田 望	ドリームA	7.18	34. 全道小学	旭川花咲
4年 ¹⁾ 杖-撥	新種目	37m43	辻 冬樹	SJAC	9.22	27. 川崎記念	札幌円山
5年 ¹⁾ 杖-撥	新種目	44m40	新田俊之輔	NTSC	9.22	27. 川崎記念	札幌円山
6年 ¹⁾ 杖-撥	新種目	57m94	源田 皓久	真駒内桜山小	6.12	32. 札幌小学	札幌円山

■札幌小学最高記録(女子)

種目	札幌記録	新(夕)記録	氏名	所属	月日	競技会	競技場
5年走高跳	1m26	1m26	及川詩乃羽	チームC-3	6.12	32. 札幌小学	札幌円山
		1m26	筈原 蓮花	TONDEN. RC	6.12	32. 札幌小学	札幌円山
		1m26	仲條 紗菜	TONDEN. RC	6.12	32. 札幌小学	札幌円山
4年 ¹⁾ 杖-撥	新種目	32m22	高田 美咲	TONDEN. RC	9.22	27. 川崎記念	札幌円山
5年 ¹⁾ 杖-撥	新種目	32m58	富樫 瑞乃	札幌JRC	9.22	27. 川崎記念	札幌円山
6年 ¹⁾ 杖-撥	新種目	40m30	井上 さら	簾舞小	7.30	57. 札幌市民大会	札幌円山

2017・2018年 一般財団法人札幌陸上競技協会役員

会 長	品田 吉博 (代表理事)						
副 会 長	恩村 一郎	澤田 義盛	志田 幸雄	蓑嶋 和央			
専務理事	玉井 清史						
副専務理事	中村富士雄						
常務理事	赤松 幸広 斉藤 一幸	井上 晃男 志田 光瑞	井上 智雄 安岡 行雄	遠藤 典康	小川 秀一		
理 事	安曇 範子 佐藤 光司 中島 正樹 南山 雅礼	大町 和敏 杉谷 透勝 早崎 正直	岡村美穂子 竹居田幸藏 日裏 徹也	小西 淳一 竹田 安宏 平野 伸也	坂井 秋人 谷 知樹 古田 仁		
連絡理事	井川 雄人 (学連)						
監 事	高野 洋史	田川 芳紀					
評 議 員	角谷 信 杉山 喜一	金子 博之 世良田弘治	小島 修二 中川 秀樹	小山 道雄 原田 隆康	里村美喜夫 宮本 眞二		
顧 問	岩本 剛人 宮田貴美人	勝木 省三	加納 一美	高見 新造	藤井 英嘉		
参 与	青山 清美 木村 潔 楯石 英雄	薄 昇 楠 貞夫 津田 坦幸	小田島昭雄 清水 安次 日野 長蔵	加藤 丈詞 清水喜八郎 藤石 文平	北村 忠雄 高橋 男 依田 芳吏		
事 務 局	事務局 局長 事務局 次長 事務局 事務員	玉井 清史 (専務理事) 中村富士雄 (副専務理事) 岩間 富子					

2017・2018年一般財団法人札幌陸上競技協会専門委員会

○総務委員会

委員長 中村富士雄 (※副専務理事兼務)

○財務委員会

委員長 玉井 清史 (※当専務理事兼務)

○競技委員会

委員長 遠藤 典康

○審判委員会

委員長 小川 秀一

○記録委員会

委員長 井上 晃男

○施設委員会

委員長 安岡 行雄

○強化委員会

委員長 赤松 幸広

○普及委員会

委員長 井上 智雄

○情報委員会

委員長 斉藤 一幸

○広報委員会

委員長 志田 光瑞

SAPPORO「東京オリンピック 2020選手育成基金」募金趣意書

平素より一般財団法人札幌陸上競技協会に対して、温かいご支援とご協力を賜りまして、心より感謝申し上げます。

一般財団法人札幌陸上競技協会は、陸上競技の普及や競技力向上はもとより、青少年の健全育成、並びに札幌市民の健康保持と推進を目標に、「健康で明るく豊かな社会」の実現に向けて各種事業の運営や活動を実施しております。これまでにも、多くの方々からのご協力とご支援のもとに事業を展開してまいりましたが、「2020年東京オリンピック」をめざして、札幌から一人でも多くのオリンピック選手を育てる為に、更なる選手強化育成事業を推進しようと考えております。

2014年12月に国際オリンピック委員会は、「五輪アジェンダ2020」を採択しました。開催都市以外への分散開催などを認めるオリンピック改革に踏み出したのです。この改革が進められる中、東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会は、オールジャパンでの東京2020の成功を描いています。まさに大会の成功、国を挙げて世界トップレベルのアスリートを育成し、メダルを奪取できる「強いチーム日本」を作ることに尽きるでしょう。

2016年のリオデジャネイロオリンピックには北海道出身であります、福島千里選手(北海道ハイテクAC)、右代啓祐選手(スズキ浜松AC)、久保倉里美選手(新潟アルビレックスRC)らが日本代表選手として出場致しました。青少年へ大きな夢を与えたことは大きな喜びでありました。この喜びを更に、北海道、札幌の産、官、学が連携して、地域挙げてメダリストを輩出する強化施策を打ち立てる好機ではないかと考えます。北海道、札幌にあって、スポーツにおいても世界をリードする人材は必ずや成し遂げられると信じております。

そのためには、人材発掘、科学的トレーニング、指導者と組織化された支援体制が必要です。どれを欠いても世界に打ち勝つアスリートの育成はできません。ここに一般財団法人札幌陸上競技協会と北海道ハイテクアスリートクラブを擁する学校法人滋慶学園、学校法人産業技術学園と共に、前述の目標を達成するために、世界を狙い得る将来のある精鋭アスリートを選抜し、新たな枠組みのSAPPORO「東京オリンピック2020選手育成基金」募金を立ち上げることと致しました。

つきましては、「2020東京オリンピック選手育成基金」に対しまして、何卒ご理解いただき、ご支援賜りますようお願い申し上げます。

平成29年4月吉日

実行委員長 品田 吉博 (一般財団法人札幌陸上競技協会会長)
副実行委員長 正垣 雅規 (学校法人産業技術学園理事)

SAPPORO「東京オリンピック2020選手育成基金」

1 募金目標額

10,000,000円

2 申込募金額

1年間

(1) 団体 1口 50,000円

(2) 個人 1口 5,000円

なるべく複数口をお願いします。4年間(2017~2020)の継続提供をお願いします。4年間分一括振り込んで頂いても結構です。

3 募金方法

下記の口座に振り込みでお願いいたします。

北洋銀行菊水支店

普通貯金 (口座番号) 0519156

(名義人) SAPPORO「東京オリンピック2020選手育成基金」募金実行委員会
サッポロ「トウキョウオリンピック2020センジュイクセイクキン」ホッケンジツコウインカイ

4 募金者特典

当協会主催・主管大会を観戦いただいた場合、プログラムをお渡しいたします。

5 強化対象者

次の選考基準の何れかを満たす一般財団法人札幌陸上競技協会登録者

- (1) 日本陸上競技選手権大会で優勝の可能性が認められる者
- (2) 日本記録(高校・学生記録を含む)達成の可能性が認められる者

6 強化指定候補者 (2016年日本選手権、高校総体入賞者対象)

(男子)

小南 拓人 (国士舘大)	やり投	日本選手権3位	国体2位
馬場 友也 (LALL AC)	100m	日本選手権6位	
城山正太郎 (ゼンリン)	走幅跳	日本選手権2位	
小池 祐貴 (慶応大)	200m	日本学生6位	
伊深 愛生 (立命館慶祥高)	200m	日本ジュニア2位	

(女子)

福島 千里 (札幌陸協)	100m、200m	日本選手権1位	
京谷 萌子 (北海道ハイテクAC)	走高跳	日本選手権1位	
島田 雪菜 (北海道ハイテクAC)	100m、200m	高校総体2位	
清水 美穂 (ホクレン)	ハーフマラソン	全日本実業団ハーフ1位	

※2017年からの大会結果によって追加選出する。

7 指定解除条件

- (1) 札幌登録からの離脱
- (2) 怪我、故障によるプログラムからの離脱

8 募金の用途

- (1) トップ選手の育成強化と援助助成
札幌陸協所属選手からオリンピック選手輩出を目指す。
- (2) 全国大会入賞可能選手への援助助成
強化練習会を企画し実施する。
- (3) 国内大会入賞選手への助成
札幌陸協所属選手で国民体育大会、日本選手権、全国学生・全国高校・全国中学選手権上位入賞者に助成する。
- (4) 全国大会出場者助成
札幌陸協所属の国民体育大会、全国都道府県男女駅伝大会、男女全国高校駅伝大会、男女全国中学駅伝大会出場者・チームに助成金を支給する。
- (5) 強化合宿助成
札幌陸協沖縄強化合宿、遠征に対して助成する。
- (6) 講習会等の実施
選手の競技力向上、指導者の資質向上、連携促進のための講習会を実施する。

9 SAPPORO「東京オリンピック2020選手育成基金」募金実行委員会役員(発起人)

実行委員長	品田吉博	(一般財団法人札幌陸上競技協会会長)
副実行委員長	正垣雅規	(学校法人産業技術学園理事)
副実行委員長	恩村一郎	(一般財団法人札幌陸上競技協会副会長)
副実行委員長	志田幸雄	(一般財団法人札幌陸上競技協会副会長)
委員	中村宏之	(北海道ハイテクアスリートクラブ代表)
委員	赤松幸広	(一般財団法人札幌陸上競技協会常務理事(強化委員長))
監事	高野洋史	(一般財団法人札幌陸上競技協会監事)
監事	里村美喜夫	(一般財団法人札幌陸上競技協会評議員)

10年間競技力向上ビジョン(2015年～2025年)について

●一般財団法人札幌陸上競技協会の目標と現状(10年計画)・6年間(5年で見直し)

○小学生:底辺拡大 ○中学生:選手の基礎を育てる ○高校:専門指導、他競技からの発掘		12年度 実績	13年度 実績	14年度 実績	15年度 実績	16年度 実績	17年度 目標
					全国 中学		
マニ ユ ア ル	全国中学大会	7 (R1)	13 (R1)	9 (R2)	6(R1)	7 (男6女 1)	10
	全国高校大会	男(59) 女(49)	男(57) 女(57)	男(57) 女(63)	男(62) 女(62)	男(46R 6)女(31 R6)	男(70) 女(70)
	日本インカレ	52	54	47	52	16	20
	日本選手権	5	4	5	1	7	6
	オリンピック・国際大会出 場者	2	2	2	2	2	2
指 導 者 養 成	陸上フェステバル	1	1	1	1	1	1
	指導者研修 (トップレベル中・高・クラブ)	0	0	0	0	1	1
	公認コーチ指導者研修会	0	0	0	0	0	0
	小学生陸上フェステバル・ 記録会	3	4	5	2	2	2
発 掘	全国小学生陸上競技交 流大会(入賞者)	3(男1 女2)	男(1)	2 (男女 各1)	1 (男1)	1(男1)	3
	小学生陸上教室	1	1	1	1	3	3
	小学生駅伝大会(ちびっ子)	1	1	1	1	1	2
育 成	中学合同練習会	13	24	26	26	26	27
	種目別合同練習会	8	5	9	小1 中2	8	8
	全体練習会	4	4	4	小2	5	5
強 化	強化練習会	5	7	8	9	20	45
	強化合宿	4 (沖縄1)	8 (沖縄1)	8 (沖縄1)	6 (沖縄1)	3 (沖縄1)	6(沖縄1)
	強化合宿(海外)	0	0	0	0	0	0
成 績	全国小学生入賞者 (延べ人数)	3(男1 女2)	男(1)	2(男女 各1)	1 (男1)	0	4(男女 各2)
	全国中学生入賞者	男(2)	男(3)	2(男女 各1)	2 (女2)	女(1)	4(男女 各2)
	全国高校入賞者	3	男(5)	男(1) 女(1)	1 (男1)	男(3) 女(1)	6(男女各 3)
	国体入賞者	男(4)	男(4)	男(2) 女(2)	男(3) 女(1)	男(4) 女(1)	10(男女 各5)
	インカレ入賞者	3	3	1	男1	男(1)	4(男女 各2)
	日本選手権入賞者	男(4)	男(1) 女(1)	女(2)	男(1)	男(2)	6(男女各 3)
	国際大会入賞者	3	2	男(2)	男1	0	3

一般財団法人札幌陸上競技協会

2017年度 事業活動計画

専務理事 玉井清史

I 2017年度活動計画方針

財団法人として、競技力向上(東京オリンピックへ出場選手への向上、関係団体からのご支援)、財務充実(基金、広告、寄付)、審判員技術向上(講習会、研修会)を柱とし、2016年総括の課題と共に取り組みを構築していく努力をしていく。

1 特別表彰

会長、副会長、専務、監事、常務理事3期(6年)勤めた者には表彰する。

2 事務局員は将来、専任は設けず、アルバイト制として2名体制とする(週3回×名)

3 道路競技担当者(計画し実行する)は専門的に数名で担当する

日刊スポーツ豊平川マラソン、北海道マラソン、車いすハーフマラソン、札幌マラソン

4 10年間ビジョン計画見直し(選手強化) 3年目目標

東京オリンピックに向けての選手強化(札幌陸協所属登録者から1~2名出場者を出す)

5 SAPPORO「東京オリンピック2020選手育成基金」募金の立ち上げ

6 90周年記念誌作成(80年から6年間の資料作成担当者)

昨年に担当者を協議し、すでに執筆開始されており、90周年記念誌作成に着手。

7 10年間のビジョン計画2017年度目標

他については各委員会方針に掲げる

II 90周年記念誌内容と執筆者

1 81年~の沿革

- ・小史(専務理事)
- ・事業(競技委員長)
- ・競技場・競走路(施設委員長)

2 札幌陸上競技協会規約 定款(総務委員長)

- ・定款
- ・細則
- ・専門委員会職務規程
- ・栄章委員会
- ・優秀選手表彰規定
- ・旅費規程

3 札幌陸上競技協会役員(広報委員長)

- ・歴代役員
- ・関係団体役員

4 栄章に輝く人々(広報委員長)

- ・(財)日本陸上競技連盟関係
- ・(財)(一財)北海道陸上連盟関係
- ・札幌(一財)陸上競技協会関係
- ・北海道、札幌市関係
- ・最優秀・優秀・奨励選手章

5 全国・全道大会で活躍した選手(記録委員長)

6 普及活動の推移(普及委員長)

- ・普及活動雑感
- ・全道小学生大会参加の推移と優勝者
- ・公認コーチ・指導員・判定員
- ・全国小学生交流大会で表彰の小学生指導者対象「安藤百福者」受賞者
- ・小学生大会で活躍した選手からのメッセージ

7 各種大会・教室からの写真アルバム(財務委員長)

8 札幌陸上競技協会の歴代5傑(記録委員長)

9 北海道陸上競技協会10傑に入った札幌陸上競技協会登録選手(情報委員長)

- ・一般男子
- ・高校男子
- ・中学男子
- ・一般女子
- ・高校女子
- ・中学女子

10 札幌記録の変遷(情報委員会)

11 大会歴代優勝者(記録委員会)

- ・札幌選手権大会
- ・高体連札幌支部
- ・新人大会
- ・中体連札幌地区
- ・新人大会
- ・小学生記録会
- ・川崎静一郎記念大会
- ・北海道ハイテクAC杯レディース大会
- ・札幌中学選手権

12 競技規則の変遷(審判委員会)

13 登録会員数の推移(総務委員会)

14 財務関係の推移(財務委員長)

15 審判員名簿・物故者名(事務局)

III その他

日本学生対抗陸上、全国高校総体(2023年決定)、全日本マスターズ陸上競技選手権大会、東日本実業団開催準備のための取り組み

- 1 競技場の整備(新競技場、改修補修等)及びナショナルトレーニングセンター建設
- 2 ナイター施設・雨天対策(室内練習場の確保)
- 3 審判、役員等の組織作り(50代の育成)、講習会、研修会の開催、技術力向上と質を高める

IV 事業

1 総務

(1) 総務方針(案)

- ア 時代の進展に対応する陸上競技協会のあり方を追求するとともに、会員同士の相互理解を図り、信頼関係と協働体制の確立を図る。
- イ 地域や各団体等との連携・協力を深め、魅力ある陸上競技協会づくりを目指す。
- ウ 各専門委員会や関係各位と連携して、選手強化や普及に努める。
また、創意工夫を凝らした魅力ある競技会づくりの推進を図る。

(2) 円山・厚別陸上競技場及び「つどーむ」トレーナー活動の推進

- ア トレーナーの適切な配置と公正な割り当て。
- イ 円山・厚別競技場・「つどーむ」とのコミュニケーションを深め、トレーナー活動の活性化に役立てる。

(3) 登録事業

- ア 会員登録申請
公認審判員・競技者の登録申請について資格審査を行い、北海道陸上競技協会へ適格者の登録申請を行う。
- イ 刊行物あっせん事業
競技会運営に必要な刊行物のあっせんを行い、競技規則の周知を図る。

2 競技会開催事業

- 競技委員会事業計画 別紙第1
- ・2017年度 札幌陸上競技協会 主要競技会日程表(案)
 - ・2017年度 主催大会 競技種目(案)
 - ・2017年度 札幌陸上競技協会 坦務表(案)・・・別途

3 選手強化事業

- 強化委員会事業計画(案) 別紙第2

4 普及事業

- ・普及委員会事業計画(案) 別紙第3

5 記録・情報・広報事業

- ・記録委員会事業計画(案) 別紙第4
- ・情報委員会事業計画(案) 別紙第5
- ・広報委員会事業計画(案) 別紙第6

6 指導者審判養成事業

- ・審判委員会事業計画(案) 別紙第7

7 施設関連事業

- ・施設委員会事業計画(案) 別紙第8

8 栄章事業

規約細則 第6章 「栄章規程」に基づく栄章の実施

9 選手派遣・役員派遣事業

- ・第51回青梅マラソンの派遣 ・グアム・ココ・ロードレース大会への派遣
- ・第17回全国障がい者スポーツ大会への派遣

10 その他

2017年度 一般財団法人札幌陸上競技協会 主要競技会 日程表

月	日	曜	競技会名	会場
3	19	日	平成28年度札幌市室内陸上競技大会	つどーむ
4	22	土	審判講習会	円山
	29	土・祝	札幌中学記録会	厚別
	30	日	北海道学連競技会第2戦	円山
5	3	水・祝	札幌記録会 第1戦 (小学・高校・一般)	円山
	4	木・祝	札幌記録会 第2戦 (中学・高校・一般)	円山
	5	金・祝	第29回日刊スポーツ豊平川マラソン	真駒内
	7	日	EMPEROR CUP	円山
	12	金	第69回北海道学生陸上競技対校選手権	厚別
	13	土		
	14	日		
	13	土	第30回高体連札幌支部春季陸上競技大会	円山
	14	日		
	20	土	第46回春季札幌中学陸上競技大会	円山
	21	日		
	23	火	第70回高体連札幌支部陸上競技大会	厚別
	24	水		
25	木			
26	金			
6	3	土	東北大学・北海道大学定期交流戦	円山
	4	日	第17回札幌市障がい者スポーツ大会 ずらんピック2017	円山
	10	土	第34回札幌小学生陸上競技大会 兼 中学記録会	円山
	17	土	北海道学連中長距離記録会第1戦	円山
	18	日	札幌記録会 第3戦 (中学・高校・一般 ※国体実施種目)	円山
	24	土	第63回全日本中学通信陸上競技札幌大会	厚別
	25	日		
7	1	土	第70回札幌市中体連陸上競技選手権大会	円山
	2	日		
	8	土	第62回北海道地区大学体育大会	円山
	9	日	第30回南部忠平記念陸上競技大会	厚別
	17	土	中学記録会	円山
	22	土	北海道学連トラック競技会	円山
	23	日	札幌記録会 第4戦 (高校・一般)	円山
8	2	水	第5回札幌中学校陸上競技選手権大会	円山
	3	木		
	5	土	小学生陸上教室 兼 中学記録会	円山
	19	土	男子28回・女子23回北海道大学駅伝対校選手権大会	モエレ沼公園
			第49回高体連札幌支部新人陸上競技大会	厚別
	20	日		
	25	金	札幌市立高等学校総合文化体育大会	円山
	26	土	第46回札幌市中体連陸上競技新人大会	円山
27	日	2017北海道マラソン 2017はまなす全国車いすマラソン	大通発着	
9	10	日	滋慶学園グループ・北海道ハイテックAC杯第5回陸上競技選手権大会	厚別
	13	水	第33回北海道高等学校新人陸上競技大会	厚別
	14	木		
	15	金		
	16	土	第46回北海道学生陸上競技選手権大会	円山
	17	日		
	18	月・祝	第28回川崎静一郎記念陸上競技大会	円山
	23	土	第82回札幌陸上競技選手権大会	厚別
	24	日		
10	1	日	第42回札幌マラソン	真駒内
	7	土	北海道学連競技会第3戦兼第12回スプリントトライアスロン	円山
	8	日	第58回札幌市民体育大会陸上競技大会	円山
11	4	土	第5回北海道ちびっ子駅伝大会・第10回クロスカントリーリレー大会	厚別
12	17	日	第8回北海道ハイテックACクリニック	北海道ハイテック/ロジック専門学校

2017年度主催大会 競技種目

競技委員会

※実施種目は下記を原則とするが、担当総務・担務が最終的に調整の上、決定する。
※学年別カテゴリー等、詳細は、各競技会担当総務が作成する大会要項によるものとする。

札幌市室内陸上競技大会（3月19日）

60m・300m・800m（小）・1500m・3000m・60mH（中）
走高跳・砲丸投・ジャベリックボール投

札幌中学記録会（4月29日）

100m・200m・800m・1500m・110mH・100mH
4×100mR・走高跳・棒高跳（男）・走幅跳・砲丸投

札幌記録会第1戦（小学・高校・一般対象 5月3日）

100m・200m・800m・1500m（小）・5000m・80mH（小）
110mH・100mH・5000mW・4×100mR・
走高跳・走幅跳・ハンマー投・やり投・ジャベリックボール投（小）

札幌記録会第2戦（中学・高校・一般対象 5月4日）

100m・400m・1500m（高一）・3000m・110mH（中）
100mH（中）・400mH・走高跳（中）・棒高跳・走幅跳（中）
三段跳・砲丸投・円盤投

高体連札幌支部春季陸上競技大会（5月13日・14日）

100m・400m・800m（男）・1500m（女）・3000m（女）
5000m（男）・110mH・100mH・400mH・5000mW
4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳（男）・走幅跳・三段跳（男）
砲丸投・円盤投・ハンマー投（男）・やり投

春季札幌中学陸上競技大会（5月20日・21日）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（男）
110mH・100mH・4×100mR・走高跳・棒高跳（男）・走幅跳
砲丸投・円盤投・四種競技

札幌小学生陸上競技大会 兼 中学生記録会（6月10日）

（小）100m・800m・1500m・80mH・4×100mR・
走高跳・走幅跳・砲丸投・ジャベリックボール投
（中）4×100mR・走高跳・棒高跳（男）・砲丸投

札幌記録会第3戦（国体実施種目 中学・高校・一般対象 6月18日）

男子 100m・400m（高一）・800m・3000m・5000m（高）
110mH（高一）・400mH（高一）・5000mW・
走高跳・棒高跳（高）・走幅跳・三段跳（高）・砲丸投（中高）・円盤投
ハンマー投（高）・やり投（高一）
女子 100m・400m（高一）・800m・1500m（中高）
3000m（高）・5000m（一）・100mH・400mH（高）
5000mW・走高跳（高一）・棒高跳・走幅跳（中高）・三段跳（高一）
砲丸投（中高）・円盤投（中高）・ハンマー投（一）・やり投（高一）

札幌記録会第4戦（高校・一般対象 7月23日） ※1人3種目まで

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m（女）
5000m（男）・110mH・100mH・400mH・
走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

札幌中学陸上競技選手権大会（8月2日・3日）

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m
110mH・100mH・4×100mR・メドレーR（100m+200m+300m+400m）
走高跳・棒高跳（男）・走幅跳・砲丸投・円盤投・ジャベリックボール投

札幌小学生陸上教室 兼 中学生記録会 (8月5日)

(小) 80m・100m・800m・1500m (男)・80mH・走高跳
走幅跳・ジャベリックボール投
(中) 4×400mR・4×1500mR (男)・4×800mR (女)

高体連札幌支部新人陸上競技大会 (8月19日・20日)

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m (女)
5000m (男)・110mH・100mH・400mH・3000mSC (男)
5000mW・4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳
三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

札幌市中体連陸上競技新人大会 (8月26日・27日)

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・110mH
100mH・4×100mR・走高跳・棒高跳 (男)・走幅跳・砲丸投・四種競技

北海道ハイテクAC杯陸上競技選手権大会 (9月10日) ※検討中

川崎静一郎記念陸上競技大会 (9月18日)

100m・800m・1500m (男)・80mH・4×100mR・走幅跳
ジャベリックボール投

札幌陸上競技選手権大会 (9月23日・24日)

100m・200m・400m・800m・1500m・3000m (女)
5000m・110mH・100mH・400mH・3000mSC (男)
5000mW・4×100mR・4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳
三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投

札幌市民体育大会陸上競技大会 (10月8日) ※検討中

100m・400m・800m・1500m (小)・3000m・4×100mR
メドレーR (100m+200m+300m+400m)・走高跳・走幅跳・砲丸投
ジャベリックボール投 (小)

「別紙第2」

選手強化事業

2017年度 強化委員会事業計画

高校

1. 強化合宿

- ① 1月6日(金)～12日(木) 那覇市 コーチ6名、強化選手19名
- ② 3月下旬 中長距離合宿
- ③ 11月下旬 U19北海道地区合宿

中学

1. 強化合宿

- ① 3月26日(日)～28日(火) 函館市 コーチ5名、強化選手30名
- ② 9月、10月 駅伝試走日帰り 未定 コーチ2名、駅伝試走 選手15名

2. 強化練習会

【種目別練習会】

- ・短距離 1月～3月、12月：月2回程度実施
- ・中長距離 1月～4月、7月、11月、12月：月1～3回程度実施
- ・跳躍 1月～3月、8月、11月～12月：月1～3回程度実施
- ・投てき 1月～3月、8月、11月～12月：月1～3回程度実施

【全体練習会】

- ・全種目 8月月上旬(厚別) 予定

普及事業

2017年度 普及委員会事業計画

1 2017年度事業計画

- 3月18日(土) 室内クリニック(つどーむ)
- 3月19日(日) 室内大会(つどーむ)
- 4月8日(土) 北海道普及委員会、担当者会議(道陸協)
- 4月22日(土) 駅伝練習会(真駒内公園)
- 6月 日() 小学生大会(円山)
第1回普及委員会(南部大会出場者選考ほか)
- 7月2日(日) 北海道小学生大会出場者合同練習会(円山か厚別)
- 7月8日(土) 南部リレー札幌選抜練習会(厚別)
- 7月9日(日) 南部記念(厚別)
- 7月16日(日) ~17日(月) 北海道小学生大会(室蘭) 北海道普及委員会
- 8月 日() 陸上教室(円山)
- 9月 日() 川崎記念大会(円山) 第2回普及委員会(北海道ちびっ子駅伝選考)
北海道ちびっ子駅伝選抜者練習会
- 11月4日(土) 北海道ちびっ子駅伝(厚別)
- 12月 日() 北海道普及委員会、担当者会議(道陸協)
- 12月 日() 第3回普及委員会(年度反省・次年度計画)

「別紙第4・5」

記録・情報・広報事業

2017年度 情報委員会事業計画

- 1 アスリートランキングのアカウント
6万アカウントで契約する(昨年度より1万アカウント増)
- 2 アスリートランキングのセキュリティ
アスリートランキングのIDとパスワードを大会ごとに設定し、大会総務に伝える。
大会総務は担当の大会のIDとパスワードを使って業務を進める。
管理者のIDとパスワードは限られた者のみとする。
管理者、常務理事、情報委員、中体連委員長、高体連委員長、北海道印刷企画
- 3 フィールド入力・トラック入力
フィールド入力は、現地でフィールド審判員が担当する。また、トラック入力も写真判定員が担当するべきである。情報処理員の人数は少なくても良い。その分、フィールド審判員や写真判定員の人数を増やすことで対応できると考えている。
- 4 札幌陸協ホームページの引っ越し
現在使用しているHPの会社がHPを閉鎖するので、札幌陸協のHPも引っ越しする必要に迫られました。HPの管理を委託している会社と連絡を取り、以下のようにします。
①札幌陸協のHPはシーズンが始まる前に引っ越しをする。
②従来のHPは2017年10月に閉鎖になる。新しいHPのアドレスを記載して、閲覧者にも新しいHPアドレスを早めに知らせる。
③新しいHPはレンタルサーバーとする。
④以上詳細はHP管理会社と相談する。
- 5 イーモバイルの機種変更
イーモバイルが「Yーモバイル」に会社が変わりました。契約は継続しています。記録室で使用しているデータカードが2017年10月で使用できなくなるので、機種変更をしました。5台ともポケットwi-fiになりました。

2017年度 広報委員会事業計画

- 1 ホームページ管理・運用
 - (1) ホームページの小変更
 - (2) ホームページの更新作業
 - (3) ホームページのデータ整理（過去データ削除）

ホームページ管理について

1 委託会社

株式会社アジプロ 札幌市中央区北2条東3丁目札幌セントラルビル2F
TEL (011) 221-5715 (代) FAX (011) 222-4087
URL <http://www.ajipro.jp/> E-mail ajipro@io.ocn.ne.jp

- 2 HP掲載方法について
 - (1) 大会関係（要項・タイムテーブル・競技注意事項・記録・大会案内等）
 - ①北海道印刷企画プログラム作成依頼
大会総務より北海道印刷企画取締役営業部長へ連絡し、HPに掲載依頼する。
 - ②その他の大会（※北海道印刷企画以外のプログラム作成の場合）
大会総務よりアジプロ担当者へ連絡し、HPに掲載依頼する。
 - (2) 大会関係以外
広報委員長に担当部署より依頼し、広報委員長から専務理事又は副専務理事に承諾を取りアジプロ担当者へ連絡し、掲載する。
 - (3) その他
緊急性の高い内容については、会長・専務理事・副専務理事・総務委員長・事務員より直接、アジプロ担当者へ連絡し、掲載することも可能とする。
※(1)(2)(3)以外の方法から委託関係会社へ連絡を行っても掲載はしませんので、ご注意ください。
- 3 広報「札幌陸協情報」発行
 - (1) 通算第8号発行（2017年4月発行予定第1号）
 - (2) 通算第9号発行（2017年11月発行予定第2号）
- 4 報道機関との連携
 - (1) 新聞・雑誌等への情報提供及び掲載依頼
- 5 他の陸上競技団体との連携（情報交換）

指導者審判養成事業

2017年度 審判委員会事業計画

- 1 重視事項
 - (1) 各競技会の審判員の確保に努める。
 - (2) 審判講習会、研修会を通して競技規則の伝達と審判技術の向上を図る。
 - (3) 若手審判員の育成と競技会参加率の向上を図るとともに、特殊技術を要する審判員の養成をはかる。
 - (4) 審判員の昇格に関わる意識の向上と積極的な昇格申請手続きを推奨する。審判候補対象の新規開拓をする。
- 2 主要項目
 - (1) 審判講習会、研修会予定
 - 3月19日（土）日本陸連競技規則伝達講習会、北海道陸協審判講習会
 - 4月22日（土）29年度審判講習会（円山）
 - 4月22日（土）審判実技研修会（アスリートランキング使用による審判実技講習会）
 - 9月 日（ ） 高校B級取得希望者説明会（高校新人戦実施日）
 - 9月 昇格・取得申請受付
* 学連主催の審判講習会を支援する。
 - 審判用ボロボットの斡旋（総務委員会に協力）
 - (2) 各大会審判編成
 - 各大会審判編成の作成する。
審判委員会で審判希望者名簿→各大会担務、→総務→審判委嘱
 - アスリートランキングに協力審判記載の徹底。

- (3) 競技規則の研究
 - 競技規則の修・改正等について審判講習会で速やかに伝達する。この際、必要な解説書等を作成配布する。
 - 競技規則の理解、運用のためルールブック、ハンドブックの購入を推奨する。
 - 競技規則習得普及及び審判技術向上のため、研修会を実施する。
 - (4) 競技会出席希望調査の実施
 - 競技役員の出欠調査を3回（前期3月、中期6月、後期8月）実施し、競技運営が円滑に実施できるよう努める。若手審判員の出席率向上を目指して工夫する。
 - 全体的な返信率の向上をはかる。
 - 学連、普及が担務の大会で、審判が不足している。中体連、高体連を含めた協力を要請する
 - アスリートランキングの協力審判に記載しても、審判希望で返信して頂く
 - 理事は主要競技会審判を積極的に取り組む
 - (5) 審判用品の斡旋
 - ルールブック、ハンドブック、ポロシャツその他審判に関わる物品等を総務委員会と協力して斡旋する。
- 3 審判昇格候補者の推薦**
- (1) 昇格該当者を把握し、対象者には積極的に書類を提出させる。
 - (2) 高校B級希望者に、説明会を実施し各校から推薦されたものを道陸協に申請する。
 - (3) 学連と協力し、学連審判からスムーズに移行できる環境を作る。
 - (4) 専門学校生の審判員養成に努める
- 4 その他**
- (1) 部門別の審判研修会開催を積極的に援助する。
 - (2) 審判委員会は必要に応じて都度開催する。
 - (3) 審判委員会からの情報提供、配布物等は講習会、研修会、競技会を通じてその都度行う。
 - (4) 審判員出席率向上のため、年間を通じて広報活動に努める。
 - ホームページの活用
 - (5) 審判旅費の増額を要請する。

「別紙第8」

2017年度 施設委員会事業計画

競技場の改善要求を下記の要望書を札幌市スポーツ部施設課に提出し改善を図っていきたい。

- 1 厚別公園競技場改善要望
 - (1) Wi-Fi等のネットワーク環境の整備。
競技会運営上の無線ラン環境の確保と一般観衆、報道関係者用の無線ラン整備
※日本陸連主催大会・国際大会（日中韓3カ国交流大会）に必要な細かな器具の手配
 - (2) 風力オンラインケーブル（超音波風速計～写真判定装置）の購入
超音波風速計で計測した風力データを写真判定装置にオンライン入力することができる専用ケーブルが新規に必要である。現在、写真判定装置に風力を手入力しているが、風力オンラインケーブルがあればミスを防ぎ、迅速な記録処置することが可能である。（ケーブルの長さ25m 1本必要）
 - (3) フィニッシュタイマービーム用専用バッテリーの購入
フィニッシュ、ラップタイム計測のため、ビーム（投光器、受光器）を使用しているが、電源が近くにないため、専用バッテリーがあれば競技運営上、安全に行うことができる。
 - (4) バックコース用スタート信号装置一式
現在ホームストレッチでの100M用スタート信号機を持ち運んでおり、順走（通常使用）とバックコースを掛け持ちしており、配線や点検を行うのに競技時間の遅れやミス等につながりやすい。
 - (5) ハードル20台補充（公認用）
補助競技場でのウォーミングアップ用。南部大会では円山競技場から借用。トラックにて搬送。
 - (6) 小学生用の高跳び用マット、支柱一式及び低ハードル一式

- (7) フィールド成績表示板の修理
全国中学選手権大会では7台必要であったが、現在は5台しか使用できない。
- (8) 補助競技場の写真判定用配線の設置(公認競技場としての機材補充)
- (9) 室内走路の改修工事
- (10) トレーニング室外のスタンド下通路に簡易的なウレタン走路の設置
雨天や冬期間、室内走路が狭いため、現在のスタンド下にある駐車スペースを利用してトレーニングを行いたい。室内走路が狭すぎて衝突などの事故も想定されるため。
- (11) 補助競技場での投てき練習可能日設定日の増加
小学生のボーテックスは芝を傷めないため常時可としてほしい。
- (12) 電光掲示板使用に関する費用軽減
- (13) 照明装置の設置
日本陸連主催大会や国際大会ではナイター照明が必須開催条件となっている。

2 円山競技場改善要望

- (1) Wi-Fi等のネットワーク環境の整備。
競技会運営上の無線ラン環境の確保と一般観衆、報道関係者用の無線ラン整備
- (2) タクシー駐車場について
タクシーの旋回場所を決め、競技場や野球場正面までの乗り入れをさせない。
サブグラウンドが無いので、競技場前でアップをする選手が多く、非常に危険である。タクシー旋回場所を定め、競技場側からも警備会社などに申し入れをしていただきたい。
- (3) 競技場の古い機材について
記録室内に30年程前のものと思われる札幌市備品のワードプロセッサ(RICOH製)がおかれております。さすがに使うこともありませんので、撤去をお願いします。
出発用のスターター信号装置が更新されました。今後、中学・高校の校内記録会用として古い装置を貸出機材の一つに入れていただきたい。(写真判定用装置との接続は行わない)
- (4) 小学生使用の高跳び用マット、支柱一式・ジュニア使用ハードル増
- (5) 施設の整備改修工事(スタンドイス)
- (6) 施設の改修計画に関わり今後の要望
競技場と球場の間のスペースの活用
かなり先の話になると思いますが、競技場のウレタン張替え時に古いウレタンを競技場と球場の間のスペースの半分(競技場側)に敷き、ウォームアップ場とする。キヤッチボールはまずいが、野球の選手のアップにもメリットはあると思われる。
もちろんその場合は、駐車禁止として選手のウォームアップ場の確保を最優先とする。球場側の通路は舗装のままなので、荷物の搬入などについて支障はないと考える。

2017年度 財務委員会事業計画

- 1 2017年度事業計画収支予算(案)について(別添 資料札幌陸協保管)
※会計関係資料は、札幌陸協事務所にて情報開示しております。

第50回記念 青梅マラソン大会派遣報告

常務理事 斉藤 一幸

1 期 日 2016年2月20日(土)～22日(月)

2 参加者 団 長 札幌陸上競技協会 斉藤 一幸

3 選 手 脇谷 孝志、宮本 和哉、佐藤 香澄

随行者 札幌健康スポーツ財団 3名
三浦理事長、大聖職員、花田職員

視察者 札幌陸上競技協会 3名
志田専務理事、澤田監事、田川監事

4 行程等

1日目 2月20日(土) 大会前日

- 1) 新千歳空港→羽田空港→青梅市
- 2) 開会式→受付→コース下見
- 3) 歓迎会(青梅陸協主催)

2日目 2月21日(日) 大会当日

10km 9:30 スタート
佐藤 香澄 4,000人中 3位 36.31
30km 11:30 スタート
脇谷 孝志 15,000人中 7位 1.53.47
宮本 和哉 15,000人中 203位 2.04.21

視察団 スタート・フィニッシュ地点の施設及び大会運営全般視察
団 長 開会式から表彰式まで全般にわたって選手と同行

3日目 2月22日(月) 帰 札

5 その他

- ・50回記念大会ということで、感謝状贈呈式などがあった。
- ・前日は雨で、コースの下見はできなかったが、当日は天気もよく気温も上がってよいコンディションとなった。
- ・マラソン以外も盛り上がっていて、パレードあり、屋台ありの”お祭り”であった。
- ・選手は頑張っていてよい戦績をおさめることができた。
- ・ゲストの高橋尚子さんの人気はすごく、「Qちゃん」とランナーが手を振りながらスタートしていた。

第51回 青梅マラソン大会派遣報告

理事 平野 伸也

1 日 時 2017年2月18日(土)～20日(月)

2 参加者 団 長 札幌陸上競技協会理事 平野伸也
選 手 笥 善朗・高橋 朋恵・寺崎 智子 3名

随行者 札幌健康スポーツ財団 2名
有馬事業課事業係長・菅原事業課事業係

視察者 札幌陸上競技協会 3名
志田幸専務理事・葦嶋副会長・志田光常務理事

3 行程等

○1日目 2月18日(土) 大会前日

- (1) 新千歳空港→羽田空港→青梅市
- (2) 東京オリンピック・パラリンピックフラッグセレモニー⇒開会式⇒コース下見
- (3) 歓迎会(青梅陸協主催)

○2日目 2月19日(日)大会当日

女子10km(50歳代) 寺崎 智子 9:30スタート 40分26秒(3位)
女子30km(40歳代) 高橋 朋恵 11:30スタート 2時間11分25秒(7位)
男子30km(40歳未満) 笥 善朗 11:30スタート 1時間47分23秒(42位)
団 長 開会式から表彰式まで全般にわたって選手と同行
視察団 スタート・フィニッシュ地点の施設及び大会運営全般視察

○3日目 2月20日(月)帰 札

4 感 想

第51回青梅マラソン大会に男女3名が派遣されました。前日は、コースの下見を1時間ほど行い、当日の天候は晴れで風が若干ありました。3名の選手は実力を発揮し素晴らしかったと思います。この大会は歴史があり、市民が一体となって協力している事が素晴らしく、また選手のケガ防止のために道幅が狭いため、電柱や外灯に布団を巻いて工夫していました。私事ですが、39年前の第12回大会に大学時代補助員として参加し、非常に懐かしく喜びでいっぱいでした。この大会でお世話になりました札幌スポーツ健康財団、青梅マラソン関係者の皆様にお礼を申し上げます。

訃 報

この度、当協会参与であられました 宮川 八作 様が去る11月にご逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り致します。

トレーナー(指導員)要員の募集

当協会では「一般財団法人さっぽろ健康スポーツ財団」からの要請により、「円山・厚別各陸上競技場」及び「つどーむ」において、一般開放時にトレーナー(指導員)を配置しております。

ご希望の方は、(一財)札幌陸協に電話又はFAX(011-532-2471)でお申し込みください。